

令和6年度(第54回)

高松宮妃癌研究基金 学術賞候補者推薦要項

- 1. 候補対象** 日本人研究者が日本で行った研究で、がんに関する研究上の業績が特に顕著な研究者。
- 2. 学術賞** 本賞:楯 副賞:500万円
原則として基礎領域より1件、臨床領域より1件、計2件とする。
- 3. 候補者推薦の方法** 候補者の推薦は、原則として日本癌学会評議員によるものとする。(*)
推薦は所定の推薦用紙に必要事項を記入の上、候補者の主要な論文(5篇以内)を2セット添えて当財団宛に郵送する。
推薦書は当財団ホームページからダウンロードできる。所定の書式(2頁)に収まらない場合は、必要項目の欄を広げて使用するか、別紙を添付すること。但し追加は2枚までとする。(合計4頁以内)
(*)候補者の推薦は、原則として日本癌学会評議員によるものとするが、この法人の学術委員会委員、この法人の学術関係役員・評議員及び大学等研究機関のがん研究者からの推薦も可能とする。
- 4. 推薦受付期間** 令和6年6月1日(土)～7月31日(水)(必着)
郵送のみ受付ける。メール送付は不可とする。
- 5. 選考方法** 学術賞受賞者は下記委員からなる学術委員会において選考し、理事会において承認の上決定される。

学 術 委 員

| | | |
|------|---------|--|
| 委員長 | 上 田 龍 三 | 名古屋大学大学院特任教授 愛知医科大学名誉教授 名古屋市立大学名誉教授 |
| 副委員長 | 今 井 浩 三 | 北海道大学招聘教員、客員教授 東京大学医科学研究所元病院長 札幌医科大学名誉教授、元学長 |
| 委員 | 佐 谷 秀 行 | 藤田医科大学腫瘍医学研究センター センター長兼特命教授 慶應義塾大学名誉教授 |
| | 澁 谷 正 史 | 上武大学学長 東京大学名誉教授 |

竹内賢吾 (公財)がん研究会がん研究所副所長
兼病理部部長
兼分子標的病理プロジェクトプロジェクトリーダー
兼有明病院臨床病理センターセンター長

中釜 齊 国立がん研究センター理事長

間野博行 国立がん研究センター研究所所長

村上善則 日本医科大学先端医学研究所特命教授

森 正樹 東海大学副学長、医学部長
大阪大学名誉教授、九州大学名誉教授

若林敬二 静岡県立大学特任教授

(五十音順、敬称略)

6. 選考結果の通知 選考結果は令和6年12月下旬に受賞者宛に理事長名で通知する。

7. 学術賞の贈呈 令和7年2月21日(金)(予定)、都内ホテルにおいて学術賞等贈呈式を開催、受賞者本人に楯と副賞の目録を贈呈する。なお、当財団規程により受賞者本人と配偶者の旅費を支弁する。

- (注) a. 共同受賞の場合には、副賞は人数に応じて均等に分割して贈呈する。
- b. 当財団の理事、監事、評議員及び学術委員は候補者の対象になれない。
- c. 提出された書類一式は返却しない。

8. 研究内容の講演について

学術賞受賞者は、令和7年2月開催予定の学術賞等贈呈式において研究内容について講演を行う。研究助成事業を支える寄附者への報告を趣旨とすることから、わかりやすい内容とする。

9. 個人情報の取扱いに関して

- (1) 当財団が、応募書類から得た応募者の個人情報は、受賞者の選考、審査及び本人への通知など、選考業務に限定して使用する。
- (2) 受賞者の氏名(顔写真を含む)、所属、研究業績及びプロフィールは、学術賞等贈呈式で配布する冊子に掲載するほか、当財団機関誌「CANCER」及びホームページで公開し、内閣府へ報告(顔写真は除く)する。
また、学術賞等贈呈式の写真(配偶者を含む)を当財団機関誌「CANCER」及びホームページに掲載する。

推薦書提出先・連絡先

公益財団法人 高松宮妃癌研究基金（担当 大舘）

〒108-0074 東京都港区高輪1丁目14-15-102

電話 (03)3441-0111

F A X (03)3441-0112

メールアドレス info@ptcrf.or.jp

ホームページ <http://www.ptcrf.or.jp>